1)①の、10→1の逆唱が、ゆっくりであっても安定したリズムをもって言えたら○。
2)問題の意図が通じにくい場合は、ア1君の下の丸点と矢印を用いて説明する。それでも分かりにくい場合は、実際に言ってみせる。

a)数の逆唱は重要な算数のツールとなる。

特定用具：不要

Date：

数を逆にたどって、口頭で言えるかをチェック。
以下の、①から始めて、言えなければ②③④…と降りる。正しく言えたら、次以降の問題は不要。
安定したリズムで言えない場合は練習課題にする。

① 10→1 [ ]

② 9→1 [ ]

③ 8→1 [ ]

④ 7→1 [ ]

⑤ 6→1 [ ]

⑥ 5→1 [ ]

⑦ 3→1 [ ]

【口頭課題】

10から 1まで ぎゃくに いってみよう。